昇龍道カード（仮称）の導入について（案）

昇龍道プロジェクト推進協議会事務局

資料3

1. 目的

昇龍道地域での旅行者の回遊性の向上、昇龍道の知名度向上を図るとともに、地域の連帯感を高めるために中華圏からの旅行者に配布。

2. 内容

宿泊施設、料理・飲食店、博物館、美術館、土産物店等の観光施設や交通機関を利用する際に提示を受けることにより、料金割引等を優遇。

3. スケジュール

年度内に導入

［参考1］

中部運輸局管内導入例

〇東海ウェルカムカード

平成13年3月、東海地区外国人観光客誘致促進協議会（愛知県、静岡県、岐阜県、三重県）が、平成14年の日韓ワールドカップ開催にあわせて導入したが、平成22年廃止。（平成14年3月時点の加盟施設数　235）

［参考2］　他地域の例

地域	名称	利用可能施設数
北東北国際観光テーマ地区（青森県・岩手県・秋田県）	北東北ウェルカムカード	164施設
成田市・佐倉市・ 香取市・芝山町・栄町	成田ウェルカムカード	110施設
東京都内	東京ハンディガイド	37施設
冨士箱根伊豆国際観光テーマ地区（神奈川県・静岡県・山梨県）	Mt.Fuji ウェルカムカード	204施設
神戸市内	神戸ウェルカムクーポン	71施設
香川県内	かがわウェルカムカード	135施設
北九州市内	北九州ウェルカムカード	85施設
福岡市内（一部市外の施設もあり）	福岡ウェルカムカード	30施設

＜JNTOのホームページより＞